

輪中 開拓

編集発行

安八郡輪之内中学校
PTA 会報委員会

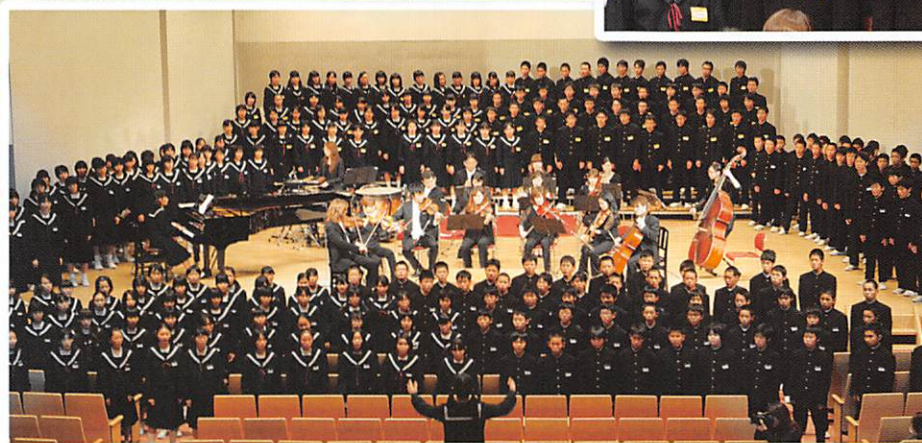
題字 山 登 広
印刷 (株)ダイキュー

音楽祭

第14回 音楽祭スローガン

Rainbow Smile
～音色で輝く輪中の軌跡～

平成25年10月26日(土)



ご指導していただいた
田中康司先生

心で広がるRainbow

生徒会長 森 菜都美

一人一人の意思表示と過程にこだわった今回の音楽祭は、聞いて下さった方々だけでなく、自分たちにも感動を届けることができたと思います。「関わり合い」という壁を乗り越えた全校のみんなだからこそできる合唱で、私の心にもずっと残り続けます。そのとき、本当に全校が一つにまとまり、大きなRainbowがあのかたを包みこむような形で表れたと思います。

最後に、音楽祭を見にきてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

さらに向上する合唱

歌声委員長 加納 千夏

今年の音楽祭は、一人一人が成長しさらに合唱が良くなり、昨年とはまた違った音楽祭になったと思います。キャンペーンでは、Xが多く音楽祭が成功するのだからと不安でした。しかし、クラスの話し合いを通して心をそろえ合唱に向かう姿が増え、音楽祭は最高のものになりました。だから、今年の音楽祭も感動を味わえたのだと思います。合唱は一人ではなく、みんなで作ります。そんな輪中の合唱はこれからも向上し続け、質を上げます。



カナダ研修



カナダ研修を終えて

二年三組 市橋 平羅

日本とカナダの違いの一つに食文化があります。カナダの料理は比較的甘く、ドレッシングも甘かったのが驚きました。また、カナダの自然は雄大で美しく、鹿や熊などが出てきてとてもビックリしました。さらにカナダの人は気さくでおおらかな人がとても多く、初対面の人にもフレンドリーな感じで気軽に話しかけてくれました。日本とは違うところをたくさん見つけることができました。また行ける機会があれば、ぜひカナダに行きたいです。

カナダ研修を終えて

二年三組 渡邊 果林

カナダは、日本と比べて自然も、人の心も、とても美しい国でした。道には野生の熊や鹿が普通に歩いていて、ゴミ一つ落ちていませんでした。とてもきれいな自然は本当に素晴らしいと思いました。また、英語が全然話せず困っていたときも、気さくに話しかけてくれました。また、単語を並べただけの間違いが多い英語でも、理解しようと一生懸命聞いてくださり、とてもうれしかったです。貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。



7/9 火

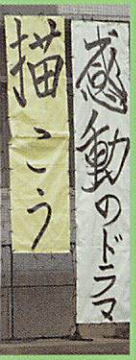
PTA研修視察

成人委員会 岡崎小百合

梅雨も明け、天候も良く、滋賀県の「国立印刷局彦根工場」へ見学に行きました。お札の原図作成から印刷までの製造過程の説明を聞き、実際の印刷工場を見学しました。いつも見ているお札が、紙一面に何枚も印刷されている過程を見学できた事は貴重な体験でした。

お昼は近江牛でしゃぶしゃぶランチを美味しく頂いた後、竜王アウトレットパークでお買物。日頃の忙しさも忘れ、充実した時間を過ごすことができた研修でした。





育祭

5年
土
4日



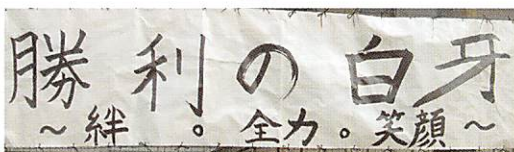
赤団じゃなかったらできなかった最高の輝き

体育祭を終えた後、赤団のみんなの顔を見ると、笑顔に包まれ、輝いていました。

きれいに心がまとまるだろうか。そう思いながらも始まった体育祭練習。赤団で優勝したいという気持ちで、姿勢からも、声からも伝わってきました。ミスをたくさんしてしまっただけもありました。仲間の思いに踏み込まず、心の不一致に悩んだときもありました。しかし、それでは、勝利を手にはできないと気づき、赤団一同、限りある力で努力しました。体育祭当日を迎えるまでには、赤団の全員から燃える魂を感じることができました。

九月十四日。遂に体育祭の日。ページがめくられました。赤団のみんなは、競技、応援合戦本場に力一杯、本気を出してくれました。惜しくも三冠は逃しましたが、それ以上に『紅勝舞く優気・優情・優勝』を達成し、仲間の大切さを改めて知ることができたことは一生の宝です。赤団のみんなとがんばれてよかったです。心から感謝します。ありがとうございました。

赤団団長 山田 浩輔



一人一人が主役であった体育祭

白団団長 森 菜都美

体育祭当日、白団一人一人の顔が輝いていました。それは、過程である取り組みから白団が一丸となってきたからこそその自信が表情に表れていたのだと思います。

そんな中始まった体育祭は、一人一人が自分の全を出して頑張っていました。さらにその雰囲気を楽しみながらやってきました。それがとてもうれしかったです。一番こだわってきた応援では、自分自身とても緊張していました。しかし、みんなの笑顔が緊張をほぐしてくれました。のびのびと自分たちの応援をすることで、自分たちのカラーを十分に出すことができました。そして「勝利の白牙」をこれ以上ないほど立派に築き上げてきたからこそ、勝利という結果に結びついたのだと思います。この競技優勝応援優勝、総合優勝は白団全員で勝ち取ったものです。私にとって決して忘れることのできない体育祭になりました。白団のみなさん、こんな感動をくれたことに感謝します。ありがとうございました。





さいました。

な、ありがとご

当目、青団の輝いている姿をさまざまな場面で見ることができ、すごうれしかったです。一つの競技で勝った青団全員で喜び、負けたら青団全員で悔しがる。普通のことのように感じますが、僕はそれが本当に楽しかったです。応援合戦では、青は負けてしまいました。しかし青団のみんなを見て、勝負は勝ちや負けなどの結果だけではないのだなと思いました。青団のみんなのあのときの顔は、やりきった顔でした。悔いはないという顔でもありますがうれしいものでした。僕も同じで、負けて悔しかったけど、最後までやりきれたから悔いはありません。悔いなく終われたのは青団のみんなのおかげです。楽しくて、無限の愛がある青団の団長をやることができた僕は幸せ者です。青団のみんな、ありがとごさいました。

青団だからこそ味わえた感動そして、ありがとご

青団団長 小塚 健太



体育

9月21

後期

生徒会執行部

前期



執行委員 伊藤 朱音 生徒会長 森 菜都美 執行委員 小塚 健太

執行委員 小野 雄斗 生徒会副会長 加藤 照平 執行委員 森島 梨緒



執行委員 近藤 志緒梨 生徒会長 市橋 遼磨 執行委員 山上 慎士

執行委員 田尻 和也 生徒会副会長 豊場 亮太 執行委員 長井 優奈



Rainbow を、一人一人の意思表示を大切にしながら創っていきます。それができたとき、達成感と自信に満ちあふれたSmile が広がると思います。そのために日常生活で高め合っていきたいです。

平成25年度後期生徒会スローガン

Rainbow Smile

～言葉でつなぐ 虹色の架橋～

輪中にしかできない虹

後期生徒会長 森 菜都美

三〇八色の心color
前期生徒会長 市橋 遼磨
前期生徒会スローガン「心color」で描こう輪中のキャンパス」のもと、さまざまなドラマを描いてきました。仲間と本音で思いをぶつけ合う姿・本気で歌う姿、走る姿、応援する姿……これらの姿は三〇八色の心colorで描かれたドラマであり、前期の成果です。後期は、さらに美しい三〇八色の心colorで、新たな輪中のドラマを描いていきましょう。

平成25年度前期生徒会スローガン

心color

～全校で描こう輪中のキャンパス～



奉仕作業を終えて
成人委員会 木野真奈美
夏休み最後の週末、天候にも恵まれ、大勢の保護者の方々にご参加いただき、心より感謝を申し上げます。蒸し暑い中、汗だくで取り組んでいただいた除草作業で、たくさんあったグラウンドの草も大変きれいになり、生徒達も喜んでいと聞きました。ご協力、本当にありがとうございます。

11/10日



三学年委員長 岩津真奈美
卒業式に子ども達に親からのお祝いとして贈るコサージュ作りを、三年の親全員で行いました。どの親御さんも、講師に聞きながら一生懸命に取り組んでいました。誰一人として同じ形の物があるわけではなく、個性が出ていて良い物が出来ました。

コサージュ作り



平成25年

安八郡PTA連合会研究大会

心身ともに健やかで活力のある子どもの育成を図るPTA活動を進めよう

期日 平成25年7月6日(土) 13:00~

会場 輪之内町文化会館 アーリオンホール

〈発表・交流会内容〉

東安中PTA 「思いやりの心を育むPTA活動」

輪之内中PTA 「感じよう広い絆 育てよう強い心」

〈文書提案〉

南平野小PTA 「地域と共に、子どもと共に ~『環境活動』と『食育』を通して~」

〈講演会〉

「親はわが子の人生のお手本」

講師 和田 一丸 先生(郡上市相生 明厳寺住職)



かわばたくん もうごちゃん



和田一丸 先生

 演題 「親はわが子の人生のお手本」
 和田 一丸 先生

郡P研究大会について

副会長 林 日出雄

七月六日(土)に輪之内町文化会館において、郡PTA連合会研究大会が行われました。当日は天候が不安定で、時おり激しく雨が降る中、大勢のPTA関係者が集まり、一部「開会式・表彰式」二部「発表・交流会」三部「講演会」の三部構成で進行されました。

五月九日の第二回本部役員会にて、研究大会までのスケジュールを決め、PTA研究発表実行委員会を発足して、発表までの取り組みをまとめました。メンバーは本部役員六名、各五専門委員長五名、職員四名の計十五名で活動を行い、四回の活動を通して、発表原稿及びプレゼン内容を確認しながら、大会に臨みました。活動のテーマである「感じよう広い絆 育てよう強い心」を皆が意識をして、前向きに取り組むことが出来ました。出来るだけ中味の濃い内容にするため、実践内容の一つ目を五委員会の活動内容及び母親委員会主催の親子クッキングと成人委員会主催の奉仕活動を中心に、二つ目に新しい事業の立ち上げに係わる動きを発表しました。

今回の大会を通して得られた成果を糧に学校や地域との連携を図りながら、さらによりよい活動へとつながっていくことが大切だと感じました。

デコクラ
工房による教室

母親委員長 浅野 智美

PTA連合会母親委員会主催の3D立体カード教室が、十一月十日に行われました。約七十名の小・中学生の親子、大人の方の参加がありました。女の子向けのカードやクリスマスカード等もあり、個性あるカードを作ることができました。



寄付

大垣水都ライオンズクラブより
バリトンサックス
ハーモニーディレクター
を含む4点の寄付をしていただきました。
ありがとうございました。



編集後記

今年も残すところ、あとわずかとなりました。あど慌ただしいですが、風邪などひかない様に気を付け、良い新年をお迎えください。



第2回 資源回収

合計 356,074円

10/12土



ご協力ありがとうございました

次回は
2月15日
です